

議案第21号

平成31年度 山陽小野田市工業用水道事業会計予算について

地方公営企業法第24条第2項の規定により山陽小野田市工業用水道事業会計予算を別冊のとおり定める。

平成31年2月20日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

平成 31 年度

山陽小野田市工業用水道事業会計予算書

平成31年度 山陽小野田市工業用水道事業会計予算

(総則)

第 1条 平成31年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水事業所数		3	事業所
(2) 年間工業用水契約水量		8,857,200	m ³
一日平均契約水量		24,200	m ³
(3) 年間工業用水配水量		8,857,200	m ³
(内訳) 日産化学(株)		2,379,000	m ³
田辺三菱製薬工場(株)		4,721,400	m ³
西部石油(株)		1,756,800	m ³

(収益的収入及び支出)

第 3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入			
第1款	工業用水道事業収益	295,243	千円
第1項	営業収益	289,512	千円
第2項	営業外収益	5,731	千円
支 出			
第1款	工業用水道事業費用	240,773	千円
第1項	営業費用	223,927	千円
第2項	営業外費用	13,846	千円
第3項	予備費	3,000	千円

(資本的収入及び支出)

第 4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額と資本的支出額の差額は40,049千円であるが、収入の長期貸付金償還金66,000千円は平成19年度決算において措置した額の一部が償還されたものであるため、収入が他にないことから支出額全額が補てんすべき額となる。よって25,951千円の補てんとして当年度分消費税資本的収支調整額104千円及び当年度分損益勘定留保資金25,847千円で補てんするものとする。）。

収 入			
第1款	資本的収入	66,000	千円
第1項	長期貸付金償還金	66,000	千円
支 出			
第1款	資本的支出	25,951	千円
第1項	建設改良費	3,000	千円
第2項	償還金	22,951	千円

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 5条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 工業用水道事業費用・営業費用と工業用水道事業費用・営業外費用
- (2) 資本的支出・建設改良費と資本的支出・償還金

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 6条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 57,779 千円
- (2) 交際費 150 千円

(他会計からの補助金)

第 7条 他の会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりと定める。

会計名	金額(千円)	項目
山陽小野田市 一般会計	120	児童手当負担金

平成31年2月20日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

予算に関する説明書

予算に関する説明書 注記表
当年度予算実施計画
当年度予定キャッシュ・フロー計算書
給与費明細書
前年度予定損益計算書
前年度予定貸借対照表
当年度予定損益計算書 (参考資料)
当年度予定貸借対照表
収益的収支明細書 (参考資料)
資本的収支明細書 (参考資料)

予算に関する説明書 注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して会計処理を行い、財務諸表等を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法によっている。ただし、量水器は取替法による。

イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年、量水器…8年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

(2) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

(3) 各引当金の計上方法

ア 退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、各会計間の退職給付費の負担割合は以下のとおり。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

イ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額(法定福利費を含む)を算出し、年度区分に従って費用処理する。

ウ 当年度から工業用水道会計負担の職員を2名減員し、水道事業会計負担とすることから、前年度までに計上した退職給付引当金及び賞与引当金のうち、これに相当する引当金は、当年度期首において工業用水道事業会計から水道事業会計に移管する。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。

3 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。

ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常賃貸借取引に準じた会計処理とする。(現在 該当契約なし)

平成31年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	工業用水道事業収益		295,243	
	1	営業収益	289,512	
		1 給水収益	289,392	
		2 その他営業収益	120	(一般会計)児童手当負担金
	2	営業外収益	5,731	
		1 受取利息	1,793	
		2 長期前受金戻入	3,650	
		3 雑収益	288	

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	工業用水道事業費用		240,773	
	1	営業費用	223,927	
		1 原水及び配水費	151,394	引当金繰入 (賞与 2,254)
		2 総係費	36,978	(賞与 2,177) (退職給付 5,559)
		3 減価償却費	27,655	
		4 資産減耗費	7,900	
	2	営業外費用	13,846	
		1 支払利息	3,187	企業債償還利息
		2 消費税	10,659	
	3	予備費	3,000	
		1 予備費	3,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本的收入		66,000	
	1	長期貸付金償還金	66,000	
		1 他会計貸付金償還金	66,000	(病院会計)

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1	資本の支出		25,951	
	1	建設改良費	3,000	
		1 営業設備費	3,000	
	2	償還金	22,951	
		1 償還金	22,951	企業債償還元金

平成31年度山陽小野田市工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から平成32年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	52,705
減価償却費	27,655
長期前受金戻入額	△ 3,650
受取利息及び受取配当金	△ 1,793
支払利息	3,187
有形固定資産除却損	200
引当金の増加額	△ 13,302
小計	65,002
利息及び配当金の受取額	1,793
利息の支払額	△ 3,187
業務活動によるキャッシュ・フロー	63,608
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 2,896
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,896
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の償還による支出	△ 22,951
一般会計又は他の特別会計からの償還金	66,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	43,049
資金増加額(又は減少額)	103,761
資金期首残高	592,933
資金期末残高	696,694

給 与 費 明 細 書

1 総括

区分	職員数		給与費					法定	合計
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	賃金 (千円)	計 (千円)	福利費 (千円)	
本年度	損益勘定 支弁職員	7		26,845	21,638		48,483	9,296	57,779
	資本勘定 支弁職員								
	合計	7		26,845	21,638		48,483	9,296	57,779
前年度	損益勘定 支弁職員	6		23,440	17,717		41,157	8,523	49,680
	資本勘定 支弁職員								
	合計	6		23,440	17,717		41,157	8,523	49,680
比較	損益勘定 支弁職員	1		3,405	3,921		7,326	773	8,099
	資本勘定 支弁職員								
	合計	1		3,405	3,921		7,326	773	8,099

区分	扶養	住居	通勤	管理職	夜間勤務	時間外 勤務	管理職 特別勤務	児童
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
本年度	714	878	515	849	1,173	308	4	120
前年度	996	468	503	850	1,027	102	4	120
比較	△282	410	12	△1	146	206		
区分	外勤	集金	危険	電気技術 主任	交替制 勤務	緊急呼出	期末勤勉	退職 給付費
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
本年度			10		423	6	11,079	5,559
前年度			11		346	6	9,802	3,482
比較			△1		77		1,277	2,077

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考
給料	3,405	給与改定に伴う増減分	31	給与改定率 0.18%
		昇給に伴う増加分	183	平均昇給率 1.09%
		その他の増減分	3,191	異動等による増減分
手当	3,921	制度改正に伴う増減分	91	期末勤勉手当
		その他の増減分	3,830	異動等による増減分

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分		事務・技術（企業職）
平成31年1月1日現在	平均給料月額（円）	332,022
	平均給与月額（円）	370,475
	平均年齢（歳）	42.9
平成30年1月1日現在	平均給料月額（円）	404,465
	平均給与月額（円）	442,005
	平均年齢（歳）	54.8

(2) 初任給

区分	企業職（円）	一般会計の制度
		一般行政職（円）
高校卒	153,000	153,000
大学卒	187,200	187,200

(3) 級別職員数

区分	企業職		
	級	職員数（人）	構成比（%）
平成31年1月1日現在	1級	2	22.2
	2級	1	11.1
	4級	1	11.1
	5級	3	33.3
	6級	1	11.1
	7級	1	11.1
	計	9	100.0
平成30年1月1日現在	5級	4	44.4
	6級	4	44.4
	7級	1	11.1
	計	9	100.0

(級別の標準的な職務内容)

区分	1～2級	3級	4級	5級	6級	7級
企業職	その他の職務	主任主事 主任技師	係長	課長補佐	課長	次長 副局長

(4) 昇給

区分		企業職
本年度	職員数（A）（人）	7
	昇給に係る職員数（B）（人）	6
	号給数内訳 4号給（人）	6
	比率（B）／（A）（%）	85.7
前年度	職員数（A）（人）	6
	昇給に係る職員数（B）（人）	6
	号給数内訳 4号給（人）	6
	比率（B）／（A）（%）	100.0

(5) 特殊勤務手当

区分	事務・技術
給料総額に対する比率 (%)	1.6
支給対象職員の比率 (%)	57.1
支給対象職員の1人当たり平均支給月額 (円)	9,146
代表的な特殊勤務手当の名称	交替制勤務手当、危険手当、外勤手当等

(6) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等 による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	2.225	2.225	4.45	有	
前年度	2.125	2.325	4.45	有	
一般会計の制度	2.225	2.225	4.45	有	

(7) 定年退職及び定年前早期退職に係る退職手当

区分	20年勤続の 者(月分)	25年勤続の 者(月分)	35年勤続の 者(月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	早期退職者 2%~45%加算
一般会計の制度 (支給率等)	同上	同上	同上	同上	同上

(8) その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同一	
住居手当	同一	
通勤手当	同一	

平成30年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	269,853		
	(2) その他営業収益	<u>360</u>	270,213	
2	営業費用			
	(1) 原水及び配水費	151,083		
	(2) 総係費	42,900		
	(3) 減価償却費	28,442		
	(4) 資産減耗費	<u>37,582</u>	<u>260,007</u>	
	営業利益			10,206
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	2,057		
	(2) 長期前受金戻入	3,993		
	(3) 雑収益	<u>206</u>	6,256	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	<u>3,678</u>	<u>3,678</u>	<u>2,578</u>
	経常利益			12,784
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	<u>△ 3,000</u>
	当年度純利益			9,784
	前年度繰越利益剰余金			0
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>9,784</u></u>

平成30年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(平成31年3月31日)

(単位:千円)

	資 産	の 部	
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
ア 土地		66,007	
イ 建物	82,175		
減価償却累計額	<u>△45,862</u>	36,313	
ウ 構築物	1,289,521		
減価償却累計額	<u>△615,435</u>	674,086	
エ 機械及び装置	392,686		
減価償却累計額	<u>△346,347</u>	46,339	
オ 車輛運搬具	1,871		
減価償却累計額	<u>△1,350</u>	521	
カ 工具・器具及び備品	5,271		
減価償却累計額	<u>△4,850</u>	421	
キ 建設仮勘定		<u>3,000</u>	
有形固定資産合計			826,687
(2) 無形固定資産			
ア 電話加入権		<u>22</u>	
無形固定資産合計			22
(3) 投資その他資産			
ア 長期貸付金		<u>198,000</u>	
投資その他資産合計			<u>198,000</u>
固定資産合計			1,024,709
2 流動資産			
(1) 現金・預金		592,933	
(2) 未収金		注① 24,794	
(3) 前払費用		<u>11</u>	
流動資産合計			<u>617,738</u>
資産合計			<u><u>1,642,447</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額 24,780千円を含む。

注② 当年度退職手当として 6,541千円を支給するため、退職給付引当金1,137千円を取り崩した。

注③ 当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金7,065千円を取り崩した。

注④ 当年度未処分利益剰余金には、現金の裏付けのない利益3,215千円を含む。
(長期前受金戻入益の一部)

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 企業債		140,036
	(2) 引当金		
	ア 退職給付引当金	注②	78,023
	イ 修繕引当金		113,488
	引当金合計		191,511
	固定負債合計		331,547
4	流動負債		
	(1) 企業債		22,951
	(2) 未払金		34,477
	(3) 賞与引当金	注③	5,954
	(4) その他流動負債		350
	流動負債合計		63,732
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金		326,895
	(2) 収益化累計額		△223,075
	繰延収益合計		103,820
	負債合計		499,099

資 本 の 部

6	資本金		
			466,215
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	ア 受贈財産評価額		1,985
	イ 工事負担金		72,133
	ウ その他資本剰余金		16,354
	資本剰余金合計		90,472
	(2) 利益剰余金		
	ア 利益積立金		18,000
	イ 減債積立金		154,777
	ウ 建設改良積立金		377,100
	エ 水源涵養林整備積立金		27,000
	オ 当年度未処分利益剰余金	注④	9,784
	利益剰余金合計		586,661
	剰余金合計		677,133
	資本合計		1,143,348
	負債資本合計		1,642,447

平成31年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から 平成32年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	265,497		
	(2) その他営業収益	<u>120</u>	265,617	
2	営業費用			
	(1) 原水及び配水費	141,150		
	(2) 総係費	36,431		
	(3) 減価償却費	27,655		
	(4) 資産減耗費	<u>7,200</u>	<u>212,436</u>	
	営業利益			53,181
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	1,793		
	(2) 長期前受金戻入	3,650		
	(3) 雑収益	<u>268</u>	5,711	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	<u>3,187</u>	<u>3,187</u>	<u>2,524</u>
	経常利益			55,705
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	<u>△ 3,000</u>
	当年度純利益			52,705
	前年度繰越利益剰余金			9,784
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>62,489</u></u>

平成31年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(平成32年3月31日)

(単位:千円)

		資	産	の	部	
1	固定資産					
	(1) 有形固定資産					
	ア 土地				66,007	
	イ 建物		82,175			
	減価償却累計額		<u>△47,510</u>			34,665
	ウ 構築物		1,289,406			
	減価償却累計額		<u>△637,933</u>			651,473
	エ 機械及び装置		392,686			
	減価償却累計額		<u>△349,565</u>			43,121
	オ 車輛運搬具		3,171			
	減価償却累計額		<u>△1,483</u>			1,688
	カ 工具・器具及び備品		6,782			
	減価償却累計額		<u>△5,008</u>			1,774
	キ 建設仮勘定				<u>3,000</u>	
	有形固定資産合計					801,728
	(2) 無形固定資産					
	ア 電話加入権				<u>22</u>	
	無形固定資産合計					22
	(3) 投資その他資産					
	ア 長期貸付金				<u>132,000</u>	
	投資その他資産合計					<u>132,000</u>
	固定資産合計					933,750
2	流動資産					
	(1) 現金・預金					696,694
	(2) 未収金			注①		24,794
	(3) 前払費用					<u>11</u>
	流動資産合計					<u>721,499</u>
	資産合計					<u><u>1,655,249</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額 24,736千円を含む。

注② 上水道会計への職員の異動(2名)に伴い、退職給付引当金から17,338千円を繰り出した。

注③ 上水道会計への職員の異動(2名)に伴い、賞与引当金から1,559千円を繰り出した。
当年度6月期末勤勉手当(法定福利費を含む)を支給するため、賞与引当金4,395千円を取り崩した。

注④ 当年度未処分利益剰余金には、現金の裏付けのない利益4,857千円を含む。
(長期前受金戻入益の一部及び前年度繰越利益剰余金の一部)

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 企業債		116,582
	(2) 引当金		
	ア 退職給付引当金	注②	66,244
	イ 修繕引当金		<u>113,488</u>
	引当金合計		<u>179,732</u>
	固定負債合計		296,314
4	流動負債		
	(1) 企業債		23,454
	(2) 未払金		34,477
	(3) 賞与引当金	注③	4,431
	(4) その他流動負債		<u>350</u>
	流動負債合計		62,712
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金		326,780
	(2) 収益化累計額		<u>△226,610</u>
	繰延収益合計		<u>100,170</u>
	負債合計		459,196

資 本 の 部

6	資本金		
			466,215
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	ア 受贈財産評価額		1,985
	イ 工事負担金		72,133
	ウ その他資本剰余金		<u>16,354</u>
	資本剰余金合計		90,472
	(2) 利益剰余金		
	ア 利益積立金		18,000
	イ 減債積立金		154,777
	ウ 建設改良積立金		377,100
	エ 水源涵養林整備積立金		27,000
	オ 当年度未処分利益剰余金	注④	<u>62,489</u>
	利益剰余金合計		<u>639,366</u>
	剰余金合計		<u>729,838</u>
	資本合計		<u>1,196,053</u>
	負債資本合計		<u>1,655,249</u>

収 益 的 収 支 明 細 書

収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
工業用水道事業収益				295,243	297,164	△ 1,921	
営業収益				289,512	291,884	△ 2,372	
給水収益				289,392	291,764	△ 2,372	
水道料金				289,392	291,764	△ 2,372	(78,182) 日産化学 (151,714) 田辺三菱製薬工場 (59,496) 西部石油
その他営業収益				120	120		
他会計負担金				120	120		(一般会計)児童手当
営業外収益				5,731	5,280	451	
受取利息				1,793	1,483	310	
預金利息				1,001	427	574	
貸付金利息				792	1,056	△ 264	(病院会計)
長期前受金戻入				3,650	3,575	75	
長期前受金戻入				3,650	3,575	75	
雑収益				288	222	66	
その他雑収益				288	222	66	

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
工業用水道事業費用				240,773	231,248	9,525	
営業費用				223,927	214,941	8,986	
原水及び配水費				151,394	145,365	6,029	
給料				14,089	8,660	5,429	職員4名
手当				6,641	4,599	2,042	
賞与引当金繰入額				2,254	1,304	950	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
法定福利費				4,546	3,306	1,240	
厚生福利費				24	18	6	

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			被服費	66	39	27	
			備用品費	330	324	6	
			燃料費	190	249	△ 59	
			光熱水費	56	53	3	
			印刷製本費	114	124	△ 10	
			通信運搬費	30	32	△ 2	
			委託料	1,445	1,643	△ 198	
			賃借料	63	45	18	
			修繕費	2,671	10,800	△ 8,129	導送水管修繕等
			動力費	47,620	44,645	2,975	浄水場ホップ 電気料金等
			負担金	11,022	9,988	1,034	厚東川ダム維持管理費等
			受水費	59,012	58,311	701	2種(19,200m ³ /日) 4種(5,500m ³ /日)
			公租公課	1,221	1,225	△ 4	
			総係費	36,978	38,620	△ 1,642	
			給料	12,756	14,780	△ 2,024	職員3名
			手当	5,725	6,470	△ 745	
			賞与引当金繰入額	2,177	2,484	△ 307	次年度6月期末勤勉手当支給原資(12~3月発生分)
			法定福利費	4,032	4,595	△ 563	
			退職給付費	5,559	3,482	2,077	引当金繰入額
			厚生福利費	55	54	1	
			旅費	220	324	△ 104	
			被服費	50	39	11	
			備用品費	233	216	17	
			燃料費	234	277	△ 43	
			光熱費	169	189	△ 20	
			印刷製本費	77	91	△ 14	
			通信運搬費	101	98	3	
			広告費	11	11		
			委託料	2,439	2,335	104	

款	項	目	節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
			手数料	63	55	8	
			賃借料	96	103	△ 7	
			修繕費	550	540	10	
			研修費	110	216	△ 106	
			食糧費	10	10		
			負担金	730	700	30	
			保険料	202	204	△ 2	
			公租公課	77	104	△ 27	
			図書費	220	216	4	
			交際費	150	150		
			諸会費	150	150		
			用地管理費	781	726	55	
			雑費	1	1		
			減価償却費	27,655	29,956	△ 2,301	
			有形固定資産減価償却費	27,655	29,956	△ 2,301	
			資産減耗費	7,900	1,000	6,900	
			固定資産除却費	7,900	1,000	6,900	老朽管撤去費等
			營業外費用	13,846	13,307	539	
			支払利息	3,187	3,678	△ 491	
			企業債利息	3,187	3,678	△ 491	定期償還利息
			消費税	10,659	9,629	1,030	
			消費税	10,659	9,629	1,030	
			予備費	3,000	3,000		
			予備費	3,000	3,000		
			予備費	3,000	3,000		

資 本 的 収 支 明 細 書

収 入

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
資本の収入	66,000	66,000		
長期貸付金償還金	66,000	66,000		
他会計貸付金償還金	66,000	66,000		
他会計貸付金償還金	66,000	66,000		(病院会計)

支 出

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	当年度予定額	前年度予定額	比較	附記
資本の支出	25,951	60,020	△ 34,069	
建設改良費	3,000	37,560	△ 34,560	
送水施設費		34,560	△ 34,560	廃目
送水施設改良事業費		34,560	△ 34,560	
営業設備費	3,000	3,000		
固定資産購入費	3,000	3,000		
償還金	22,951	22,460	491	
償還金	22,951	22,460	491	
企業債償還金	22,951	22,460	491	定期償還元金